

千歳セントラルロータークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

CHITOSE CENTRAL ROTARY CLUB



発行 千歳セントラルロータークラブ 会長 坂井 治 / 副会長 彦坂忠人 / 幹事 佐々木俊哉 / 会報編集責任者 武田伸也
 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4 ホテルグランテラス千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788 membership-office@ccrc.jp http://www.ccrc.jp

会長あいさつ

会長 坂井 治

皆さん、こんにちは。

先週の例会終了後、田口会員と社会福祉協議会に行き、先日の WCS 委員会との合同親睦会のチャリティーの一部を、日本赤十字社へ義捐金として寄付して参りました。残りの浄財は地区委員会へ支援金として届けます。

私の会長としての通常例会担当は今回が最後になります。来週は今年度さよなら例会です。

一年間の締めくくりとして、いろいろお話ししてきたことの一つの情報交換、収集の例を挙げたいと思います。

何度も申し上げますが JRIC とする全国のロータリアンのメーリングリストがあります。

そこに先週 16 日に流れてきたメールをご紹介します。

タイトルは「お願いします」田口絢子@盛岡北 RC です。

『早速ですが J R I C の皆様へお願いです。被災した岩手県小本中学校の生徒 38 人は 7 月 27 日から 8 月 5 日まで台湾へ招待され全員がホームステイをします。

(中略)

台湾は 1999 年 9 月に大地震、2009 年 8 月に台風で甚大な被害を受けました。その際、日本から多くの支援物資や励ましが届けられました。「甚大な被害に立ち向かう日本人の精神に感服した。愛に国境はない。自分の子どものように歓迎したい」と万全の受け入れを約束しています。

そこをお願いします。

旅行用スーツケースが 44 個必要です。生徒 38 名と引率教師 6 名のスーツケースです。皆さまの押し入れなどで眠っている不要のスーツケースがありましたら是非お譲り頂きたいのです。(後略)』

全国に約 300 人の会員がいますが、多くの会員から「送ります」と言うメールが殺到し翌日には「本日、6 月 17 日 21 時 13 分、スーツケース 45 個集まりました。本当に皆さまの素早い反応、あっという間に数がそろいました。」というメールが流れるほどの反響でした。

被災地に義捐金の配分がスムーズに行われていない現状の中、このような物的支援を求める情報は、今後まだまだあるのだろうと思います。

例会出席状況 (2011 年 6 月 21 日)	
会員数	34 名
会員出席者数	24 名
欠席者数 (内: 無断欠席)	10 (6) 名
出席率 (前回例会)	70.58 (67.64) %
ゲスト・ビジター出席者数	0 名
出席者数総計	24 名

震災当初、福田会員の会社が行ったタオルの寄贈などのように、私たちが出来る支援はまだたくさんあると思います。今後もいろいろなチャンネルを利用して、決して井の中の蛙にならないような活動をしていかななくてはならないと思った 2 日間でした。

今日は、今年度報告第 2 弾です。報告者の皆さんよろしくお願ひ致します。

幹事報告

幹事 佐々木 俊哉

- 恵庭ロータークラブより次年度役員のご挨拶状が届いています。(以下、敬称省略)

会長 鈴木 伊佐男
 会長エレクト 宮内 光則
 副会長 田中 利則
 副会長 水野 凡
 幹事 雛田谷 武志
 会計 前田 利和

- 第 2510 地区ローターアクト地区大会の開催日程を再度お知らせします。

日時 6 月 25 日 (土)
 登録開始 14 : 00 ~
 開会式 14 : 30
 懇親会 17 : 30
 会場 ANA クラウンプラザホテル千歳

- 地区 WCS 委員会 田口副委員長の田口トレーニングフォームさんで開催された親睦会の参加費寄付の記事が千歳民報、情報紙“ちゃんど”に掲載されています。ご覧しますのでご覧ください。
- 次週、最終例会前の親睦ゴルフ大会の出欠をとっています。事務局までご連絡をお願いします。

各委員会連絡・報告

副幹事(次年度幹事) 須藤 丈

本日、例会後に次年度の委員会を開きたいと思います。残れる方は残って頂き、顔合わせをして頂きたいと思います。よろしく願います。

ニコニコ BOX

ニコニコ箱委員会 委員長 羽芝 涼一

SAA 入口 博美 (会計代行)

会計代理としてご報告します。今年度、ニコニコ BOX の目標額 70 万円に対して現在約 62 万円でございます。若干、目標に達していない状況です。ニコニコ BOX の意味合いは、皆さんご存知かと思いますが、出来るだけ皆さんの懐のコインを投函して頂ければと思います。

入口博美会員、坂井治会員、佐々木俊哉会員、羽芝涼一会員、高塚信和会員、加藤晶啓会員、彦坂忠人会員、清水清光会員、田口廣会員

皆さんにニコニコして頂きました。(^^)v ありがとうございます。m(__)m

本日のプログラム

担当 幹事 佐々木 俊哉

「2010-2011 年度活動報告②」

会長 坂井 治

本年は創立 20 周年記念式典を無事終了できましたことをまず関係の皆様と会員ならびにご家族の皆様へ感謝申し上げます。

RI テーマ「地域を育み、大地をつなぐ」に基づき一年間活動して参りました。

また外部人材やローターメンバー、ローター関係者を活用した勉強の機会も増やそうとの方針に従い各委員会で卓話などの例会運営も行われ外を見ることもできた一年間だったのではないかと思います。

昨年を思い起こしますと 7 月 1 日の千歳ロータークラブの訪問に始まりローターアクトクラブ会長幹事会など例年にない会合にも参加させて頂きました。

また 20 周年の PR のために第 7 グループ内のクラブの例会訪問を行いました。

7 月末にはフィンランドからの留学生の Emmi を無事母国に送り出すことができました。

8 月は RAC の盆踊りの出店の手伝い、アイドリングストップの街頭啓発、ふれあい農園の作業など屋外での行事も目白押しでした。

9 月に入りすぐに 20 周年を迎え長泉 RC との交流などもあり忙しい毎日を送りました。

10 月、11 月は地区大会への参加や職場訪問移動例会が行われまた愛キャップの贈呈式なども行われました。

またこのころ事務局の沖野さんが退任と言うことで新事務局員さんの採用のために応募者 70 名近い人数を一日がかりで全員面接するということも行いました。

1 月は多くの新年会に参加させて頂きました。

2 月に入り 2510 地区 WCS 委員会がタイに現地検証ツアーへの出発を空港までお見送りしました。

3 月から 5 月にかけては新世代関係の行事がありはローターアクトの親睦ボーリング大会や長沼 RC の国際交流フェスティバルに参加しました。

そして今月。

田口会員の牧場で地区 WCS 委員会と合同で行われた親睦会で東日本大震災の義捐金をクラブの寄贈頂きそれを社協と地区の支援金として寄付いたしました。

以上、主だった行事だけをピックアップしましたが今年度例会や理事会も含めて 118 回の会議や行事への参加をいたしました。

一年間リーダーシップ不足のため会員の皆さんにはご不満も多かったと思いますがこの場をお借りしてお詫びしたいと思います。

佐々木幹事にはとっても忙しい中を一生懸命頑張ってもらいました。

須藤副幹事のフォローもあってこんなに忙しい会員でも幹事が務まるということを実証してくれました。

今後仕事が忙しいから役職を引き受けられないという言い



訳をする会員はいないのではないのでしょうか？

彦坂副会長にはローターキャリアが少ないのにたくさん無理を言って困らせましたが短期間でローターのことを勉強し次年度会長エレクトをして頂けるまでになりました。

本当は会員皆さん一人一人のお名前を上げてお礼を言いたいのですが時間の関係上あとお二人だけお礼申し上げたいと思います。

入口 20 周年実行委員長と高塚副実行委員長には大変なご尽力を頂き素晴らしい 20 周年にして頂きましたことを心からお礼申し上げます。

これから次年度羽生会長のリーダーシップによりクラブ運営が行われますが今後も皆さんのご協力をお願い申し上げまして一年間の報告といたします。ありがとうございました。

副会長 彦坂 忠人

みなさん、こんにちは。

今年度、初めて役員立場でローター活動に参加させて頂きました。

とりわけ、坂井会長を補佐しなければならない立場でありながら、十分に機能しえなかったことを反省する次第であります。

ローターの友・雑誌委員長を担当させて頂き、毎月、一定の時間ローター情報と向き合うことができました。このような機会を与えてくださった坂井会長には特に感謝を申し上げます。ロータークラブの長い歴史と崇高な理念のもと、全国各地の純粋で真摯な奉仕活動の実情を知り、改めてその必要性、そしてローター活動そのものの懐の大きさを確認させて頂きました。

朗唱するたびに緊張感のはしる「四つのテスト」、私の大好きなローターソング、なかでも「奉仕の理想」「我らの生業」「手に手つないで」「それでこそローター」これらを大きな声で堂々と正確に歌えることが私の大きな課題でした。残念ながら、及びませんでした。正々堂々との前にやるべきことがあるという心境でした。

多少の反省と次年度の課題を整理して報告とさせて頂き



ます。

幹事 佐々木 俊哉

まずは 1 年間、皆様に大変お世話になりました。お礼申し上げます。また、不慣れのこともあり会員皆様に大変ご迷惑をお掛けしましたこと心よりお詫び申し上げます。

幹事として年初には、以下の事項を活動計画として掲げました。

1. 今年度最大のイベントであります「創立 20 周年行事」を成功すること。
2. 退会防止と新会員増強の同時推進。
3. 緑化運動の継続推進。
4. エコプロジェクトの継続推進。
5. ふれあい農園作業の推進と農園作業に伴う新企画の立案。
6. 例会のあり方についての検討会の開催。

「創立 20 周年記念行事」については、入口実行委員長、武田委員のご指導ご尽力により無事終了することができました。また、会長、副会長をはじめ会員皆様のご協力についてもあらためて感謝申し上げます。

会員数につきましては、36 名でスタートしました坂井年度ですが 34 名で終了となり結果マイナス 2 となってしまいました。例会につきましても第一例会を夜間例会として出席率の向上を図りました。本施策については、次年度に引き継ぎましたので、再度皆さまにてご検討して頂きたいと考えます。会員増強は、クラブ運営上重要な活動項目です。今年度の反省を踏まえ次年度も活動強化をしていきます。

9 月には例年恒例であります「支笏湖復興の森づくり成長観察 & 記録会」が佐々木委員長のリーダーシップの下で開催され、終了後には恒例の野外バーベキュー会が開催され大いに盛り上がりました。次年度は、私が担当しますのでよろしく願います。

エコプロジェクトにつきましても「清掃奉仕」「ペットボトルキャップの回収」「環境フェアへの参加」等、継続事業として須藤委員長の下、積極的な活動を実施できました。

ふれあい農園についても今井委員長、清水副委員長の指導の下、つくし保育園の園児との共同収穫祭の開催や創立 20 周年行事のアトラクション景品として、今年度の活動の中でも重要な位置づけでの活動でした。

これらの活動すべてにおいて、皆様のご協力の賜物とっております。特に、坂井会長ならびに須藤副幹事には、大変ご迷惑をお掛けしました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

皆様、一年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

創立 20 周年実行委員会 委員長 入口 博美

2010 年 9 月 12 日(日曜日)、ホテル日航千歳にて開催致しました。

この周年事業は、どんなクラブにおいてもどんな組織においても未来発展の礎となることを目的として、実施されるものであり、当クラブとしてもその慣例により実施したものであります。

創立 20 周年、人でいえば 20 歳、成人式でありました。「如何にして全員参加型の企画と運営が出来るか、決められた担当をどれだけ率先して汗することが出来るのか」をテーマに、そのコンセンサスを如何に実践できるかが鍵でありました。そのために、総務委員会、記念式典委員会、祝賀委員会、友好クラブ委員会、そして記念誌委員会の 6 つの委員会を編成し、それぞれ小委員会を開催し検討して頂きました。

我々クラブの周年事業開催の前には、千歳 RC 創立 40 周年記念事業、恵庭 RC 創立 45 周年記念事業が同様に開催されましたが、何かを参考にしようと目を凝らし出席させて頂きました。

そして、各委員会で検討した結果次のポイントが生まれました。

- ① 記念事業として、千歳国際線ターミナルビルが 3 月 26 日オープン致しましたが、ここに空港の利用客が投函できる外貨の募金箱を設置し、国際貢献してみようとのことで製作費を捻出、北海道空港ビル(株)の理解を得ました。
- ② 財米山梅吉記念館へ少額であっても寄付をしよう。
- ③ 市内の指宿公園の緑化推進事業に桜の木を寄付しよう。
- ④ 冊子「20 年のあゆみ」は、質素な記念誌で表現しよう。そして、会場内では映像によって事業紹介をしよう。
- ⑤ 祝賀会における料理の食材は、我々のふれあい農園で収穫した農産物を使って頂こう。「ちとせグルメ」事業で採用したレシピによる料理をホテル日航調理師に依頼しよう。
- ⑥ 出席者へは、ふれあい農園で収穫したものを、詰め合わせでお土産としよう。
- ⑦ 友好クラブ長泉 RC さんの対応には万全を期していこう。

などの事項を採用することに致しました。

また、予算面でも出席者総数約 239 名(内セントラル 34 名、令夫人 12 名)であり、登録料では当然賄い切れず、預金の取り崩しもさせて頂き、費用に充当することが出来ました。

結果的に、当初目的とした全員参加型の周年事業は滞



りなく終了することが出来たこと、実行委員長として厚く御礼申し上げます。

終わりになりますが、ここでいう全員参加による事業が成功したといえども、検討資料の作成、会場内で使用した映像の制作などなど多岐にわたり、その中心になってご尽力頂きました武田会員には厚く御礼を申し上げます。

将来において、我々が成長すると同時に、このような周年事業は繰り返し行われることから、この経験を生かし更に会員同士の団結力を尚一層に磨きたいものと考えます。

—— プログラム終了後、次年度にむけて各委員会の初会合が行われました。

NEWS & TOPICS

■ 2011-2012 年度 千歳 RC 理事体制

会長	今村 静男
副会長	藤本 敏廣
幹事	酒井 宏
会計	沼田 常好
会長エレクト	村田 研一
直前会長	佐々木 金治郎
クラブ奉仕	福田 武男
職業奉仕	大澤 雅松
社会奉仕	今野 良紀
国際奉仕	五十嵐 宏
S A A・プログラム	下山 徹哉

■ 6 月 25 日(土) 開会午後 2 時 20 分、第 2510 地区ローターアクト地区大会が、ANA クラウンプラザホテル千歳を会場に開催されました。



RI 第 2510 地区 ローターアクト 代表 滝澤祐子



実行委員長 仲山未来 (千歳ローターアクトクラブ 次年度会長)



卒業する羽芝聖子会員

SCHEDULE

6 月 28 日	★親睦夜間例会「最終例会」 [担当/ブ親睦活動委員会(加藤委員長)、佐々木幹事]
☆ 新年度のスタート です。宜しくお祈いします！	
7 月 5 日	★通常夜間例会「クラブ協議会/各理事の指針・年度計画の発表」 ※発表者 羽生会長、柏田副会長、須藤幹事、彦坂会長エレクト、土居会計、佐々木俊英副幹事、坂井直前会長 [担当/須藤幹事]
7 月 12 日	通常例会「各実行委員会・各担当委員会 年度計画の発表」 ※発表者 羽芝エコプロジェクト委員長、高塚ふれあい農園委員長(空港募金・友好クラブ)、佐々木俊哉緑化保全推進委員長、田口 WCS プロジェクト委員長(国際奉仕)、中村 SAA、福田ニコニコ箱委員長(新世代・ローターアクト)、井上親睦活動委員長、尾本出席委員長、坂井会員増強・維持委員長、加藤晶啓社会奉仕・地域活動委員長、鈴木職業奉仕委員長 [担当/須藤幹事]
7 月 19 日	★親睦夜間例会「ザ・テラス ～梅尾道議を囲んで～」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)]
7 月 26 日	移動例会「ふれあい農園」 [担当/ふれあい農園実行委員会(高塚委員長)]
☆8 月は、 会員増強及び拡大月間 です。	
8 月 2 日	★通常夜間例会「クラブ協議/会員増強と拡大」 [担当/会員増強・維持委員会(坂井委員長)、須藤幹事]
8 月 9 日	通常例会「未定」[担当/ローター情報委員会(白木委員長)]
8 月 16 日	★移動親睦夜間例会「レストランインター」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)]
8 月 23 日	移動例会「ふれあい農園・収穫祭」 [担当/ふれあい農園実行委員会(高塚委員長)]
8 月 30 日	休月末会
☆9 月は、 新世代のための月間 です。	
9 月 6 日	★通常夜間例会「クラブ協議/未定」 [担当/新世代・ローターアクト委員会(福田委員長)、須藤幹事]
9 月 13 日	移動例会「ふれあい農園」 [担当/ふれあい農園実行委員会(高塚委員長)]
9 月 20 日	★親睦夜間例会「未定」 [担当/親睦活動委員会(井上委員長)]
9 月 27 日	移動例会「支笏湖周辺・復興の森づくり」& 親睦野外パーベキュー会 [担当/緑化保全推進実行委員会(佐々木俊哉委員長)、親睦活動委員会(井上委員長)]
☆10 月は、 職業奉仕月間・米山月間 です。	
10 月 4 日	★通常夜間例会「クラブ協議/未定」 [担当/職業奉仕委員会(鈴木委員長)、須藤幹事]